

学校教育目標『夢と希望に向かって努力し、
他を思いやる、豊かな心をもった生徒を育む』

平成30年度 企救中学校 教育スローガン

「場を清め」「時を守り」「礼を正す」

1年生「ふれあい合宿」に行ってきました 「協力しあい 絆を深めよう」～ One for All All for One ～ 目標達成に向けて頑張りました！！

5月28日（月）～30日（水）1年生が「ふれあい合宿」行ってきました。小雨の降る中でのスタートでしたが、元気いっぱい2泊3日のプログラムに挑戦しました。「ふれあい合宿」には、白石義人教頭先生が引率職員の団長として参加していただきました。そこで、今号の学校だよりでは教頭先生の思いを紹介いたします。

【ふれあい合宿1日目】

8時30分に出発式を行い、9時45分にバスへと移動しました。体調を崩して数名欠席がいましたが、他の生徒は元気に出発しました。もし少年自然の家に10時頃到着。入所式では、所長さんより、規律・共同・友愛・奉仕についてお話があり、中でも規律が最も大切であるとおっしゃっていました。



午後の活動は、安全性に配慮し、海賊の大冒険からフィールドビンゴに変更して実施しました。風が強くて歩きにくそうでしたが、参加した生徒は問題を解きながら最後まで頑張ってゴールしました。班での行動が慣れていないせいか、班の中でバラバラにゴールする生徒がいました。学校では班での活動が多くなります。今後、しっかり班活動ができるようになることが課題です。

22時30分に就寝でしたが、友だちとの話に夢中になり中々寝ずに先生に注意される生徒もいました。夜になると少し冷え込んだせいか体調を崩す生徒もあり、熱が高い生徒はお家の方に迎えに来てもらい、帰宅した生徒もいました。





【ふれあい合宿2日目】

2日目も午前中は雨が降っており、室内でレザークラフトを実施しました。午後は雨も上がり、磯遊びとサンドアートを実施しました。各班でそれぞれ砂の芸術？を作成し、楽しんでいました。

夜は皆が楽しみにしていた「交換のつどい」と「キャンドルのつどい」を行いました。「交換のつどい」では、二人一組でひとりが目隠しをして歩き、もう一人が誘導するリレーや大縄跳びで飛んだ回数を競い合いました。どのクラスも練習した成果を発揮

しようとして一生懸命に取り組みました。結果は、総合で1組が優勝しました。「キャンドルのつどい」では、少しざわついた場面があり、終了後注意をされました。話をしている場面としっかり聞かなければならない場面等、メリハリをつけられるようになると思います。



【ふれあい合宿3日目】

3日目は朝食の後、部屋の清掃・片付けを行い、退所式を行いました。

さすがに3日目は疲れた様子でしたが、係の生徒は自分の役割をきちんと果たそうと頑張っていました。

この3日間を通して、集合5分前にはきちんと整列ができ、聞く態度も良くなっていきました。また、きちんとした挨拶やきちんとした言葉遣いをしようと心がける生徒が増えていきました。今後、学んだことを学校生活や家庭での生活で生かしていけたらもっと良い方向に成長するのではないかと思います。



1年生の皆さん、2泊3日の活動を通じて、「自然に親しみ、自然の恵みに感謝し、自然を大切にする心」「係活動や班活動の意義を理解し、自主的で責任を持った行動をとる」「友達や先生方との人間的なふれあいを深め、思い出に残る大切な取組みにする」等、多くのことが学べたと確信しています。「ふれあい合宿」を振り返り、良い点は1年生の得意分野として更に伸ばしながら、課題点は反省・改善し、より良い方向に修正できればと思います。体調が影響して、欠席や途中帰宅した友達も数名出ましたが、1年生にとって、充実した「ふれあい合宿」となりました。様々な面でご理解とご協力をいただきました、保護者の皆様、本当にありがとうございました。これから一所懸命頑張りますので、応援をよろしくお願いいたします。